



2024年10月11日

報道関係各位
ニュースリリース

会社名 明豊ファシリティワークス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大貫 美
(コード番号：1717 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役 経営企画本部長 大島 和男
電話 03-5211-0066

東京都発行の「東京グリーン・ブルーボンド」への投資について

当社は、このたび、東京都が発行するグリーン・ブルーボンド「東京グリーン・ブルーボンド」(5年債発行額100億円)(※)に投資したことをお知らせします。

東京グリーン・ブルーボンド発行による調達資金は、エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現、生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現、都民の安全・健康が確保された、より良質な都市環境の実現に資する事業に充当される予定です。

当社は、持続可能な開発目標「SDGs」の実現に向けて環境に配慮した取組みを実践しており、東京グリーン・ブルーボンドへの投資を通じて、東京都の環境施策にも貢献していきたいと考えています。

引き続き、ESG投資を通じて、持続可能な社会の実現に向けて、社会的責任を果たしてまいります。当社のサステナビリティへの取組みについては下記URLよりご覧ください。

<https://www.meiho.co.jp/corporate/sustainability.html>

東京グリーン・ブルーボンドの発行条件については下記URLよりご覧ください。

<https://www.zaimu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/zaimu/gbbprinciple20241010>

※グリーン・ブルーボンドは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。東京グリーン・ブルーボンドは、国際資本市場協会(International Capital Market Association: ICMA)が公表する「グリーンボンド原則2021」(Green Bond Principles 2021)及び国際資本市場協会、国際金融公社(International Finance Corporation)、国連環境計画・金融イニシアティブ(United Nations Environment Programme - Finance Initiative)、国連グローバルコンパクト(United Nations Global Compact)及びアジア開発銀行(Asian Development Bank)が公表する「持続可能なブルーエコノミーの資金調達のための債券に関する実務者ガイド(Bonds to Finance the Sustainable Blue Economy)」に適合した債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています(セカンド・パーティー・オピニオン発行者: R&I)。

■明豊ファシリティワークス 株式会社 概要

(1)商 号： 明豊ファシリティワークス 株式会社

(2)代 表 者： 代表取締役 社長 大貫 美

(3)本店所在地： 東京都千代田区平河町二丁目7番9号 JA 共済ビル6F

(4)主な事業内容：

公共施設、教育施設、医療施設、オフィスビル、生産施設、商業施設等の新築・改修プロジェクトや働き方改革・オフィス移転・統廃合、電源・空調等基幹設備更新等プロジェクトにおける「発注支援業務＝コンストラクション・マネジメント」及び「プロジェクト・マネジメント」サービスの提供。

基本構想・基本計画策定支援、調達支援、設計マネジメント、施工マネジメント、コスト検証、移転支援など、あらゆるステージの様々なニーズに応える総合的ソリューションの提供。

(5)資 本 金： 5 億 4,340 万円

(6)上 場 市 場： 東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード:1717)

(7)U R L： <https://www.meiho.co.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

明豊ファシリティワークス株式会社 IR 担当 TEL: 03-5211-0066 大島 和男